へ13
3785
31

万亭
へ門
号3785
31

万亭應賀作

繹迦八相 倭文庫 十六編 巻之上

一陽齋豊國画

元大坂町代地角
上州屋重藏版

庚戌
製本

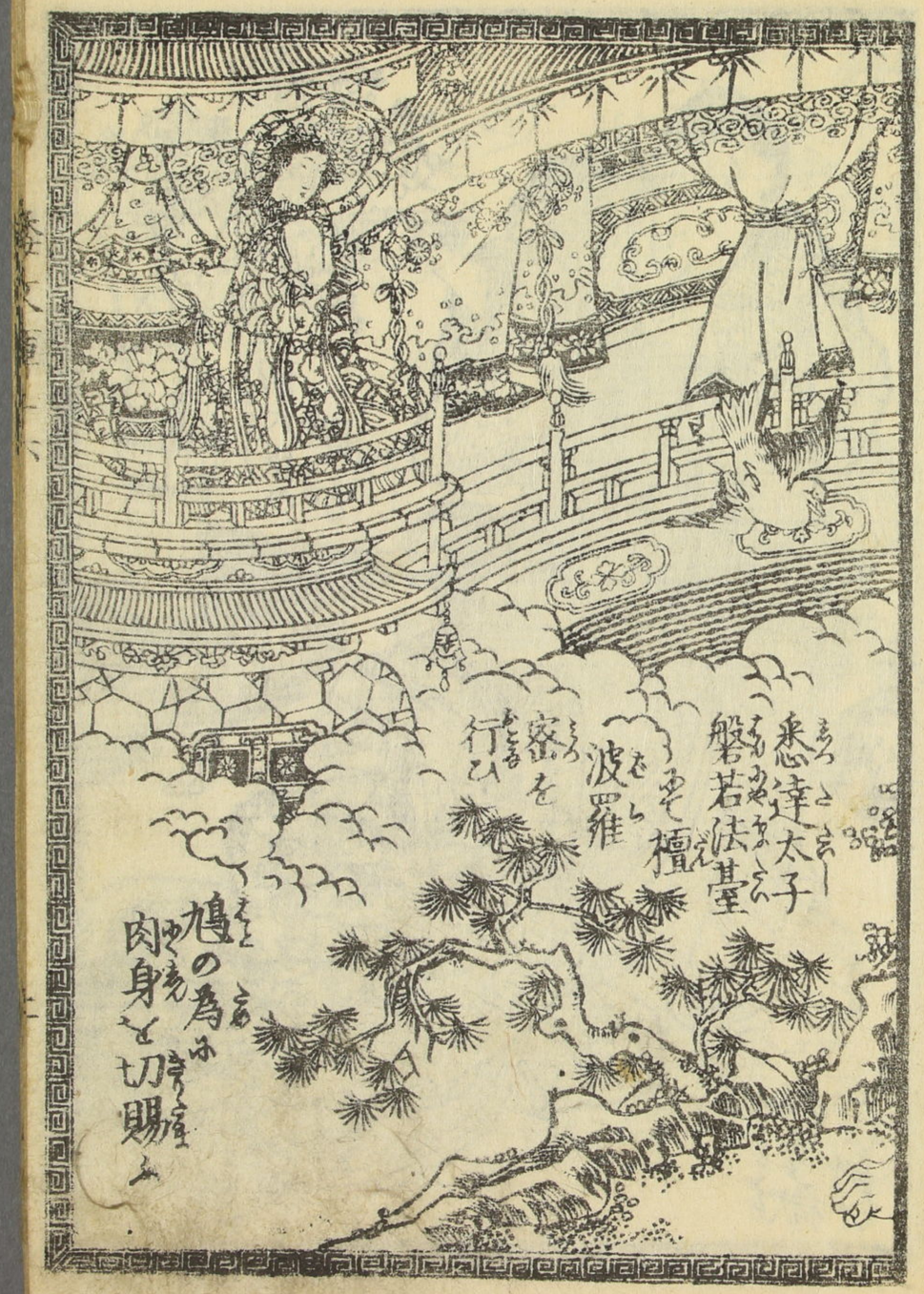
繹迦八相倭文庫十六編叙

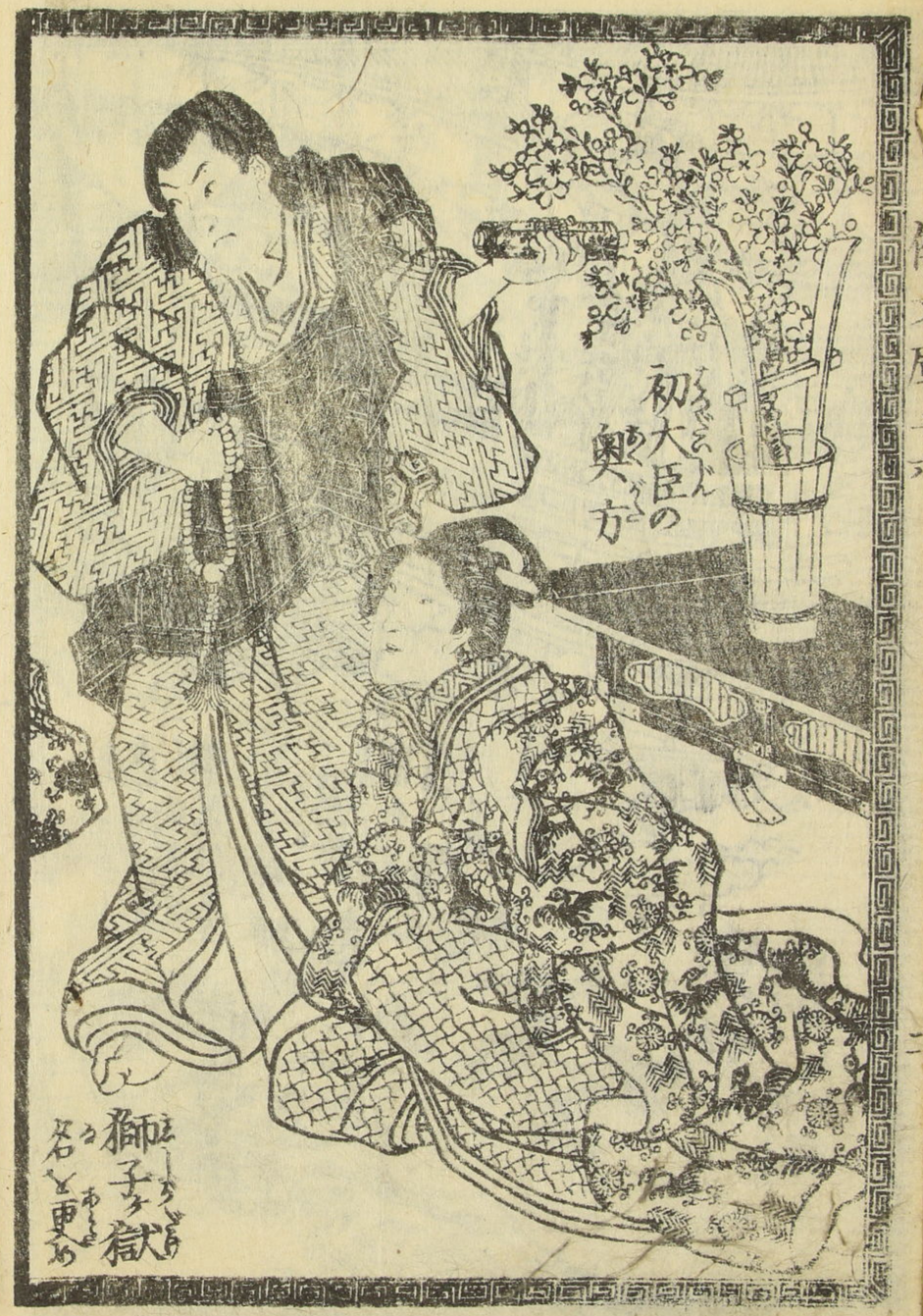
夫丙午八戸毘大王檀波羅密と行ひて鳩鴿雌雁鳥の為に一命を擲て同く迦葉仏授記に預り繹迦牟尼佛と顕れ給ふ日也と云又尊者誕生の日とあり又巳酉八目蓮尊者始て仏宇に入る神通第一の名誉と賜ふ日也と云さまざま夫等の形代に拙き筆に繙按き拘子定規も繹師多佛の母八摩耶夫人已戯作の虚語偽人夫が産出きたの冊子ハどうぞ本来ちうくのざくゝく汁の実八淡く。自製味噌の塩辛ゆも。凝ど認て諸看宮。尚も嗣著とさて毋めせや幾編も末永く求て翫味と其の

ホ丸ん

嘉永三年
庚戌吉旦

一流戯作元祖
万亭應賀誌

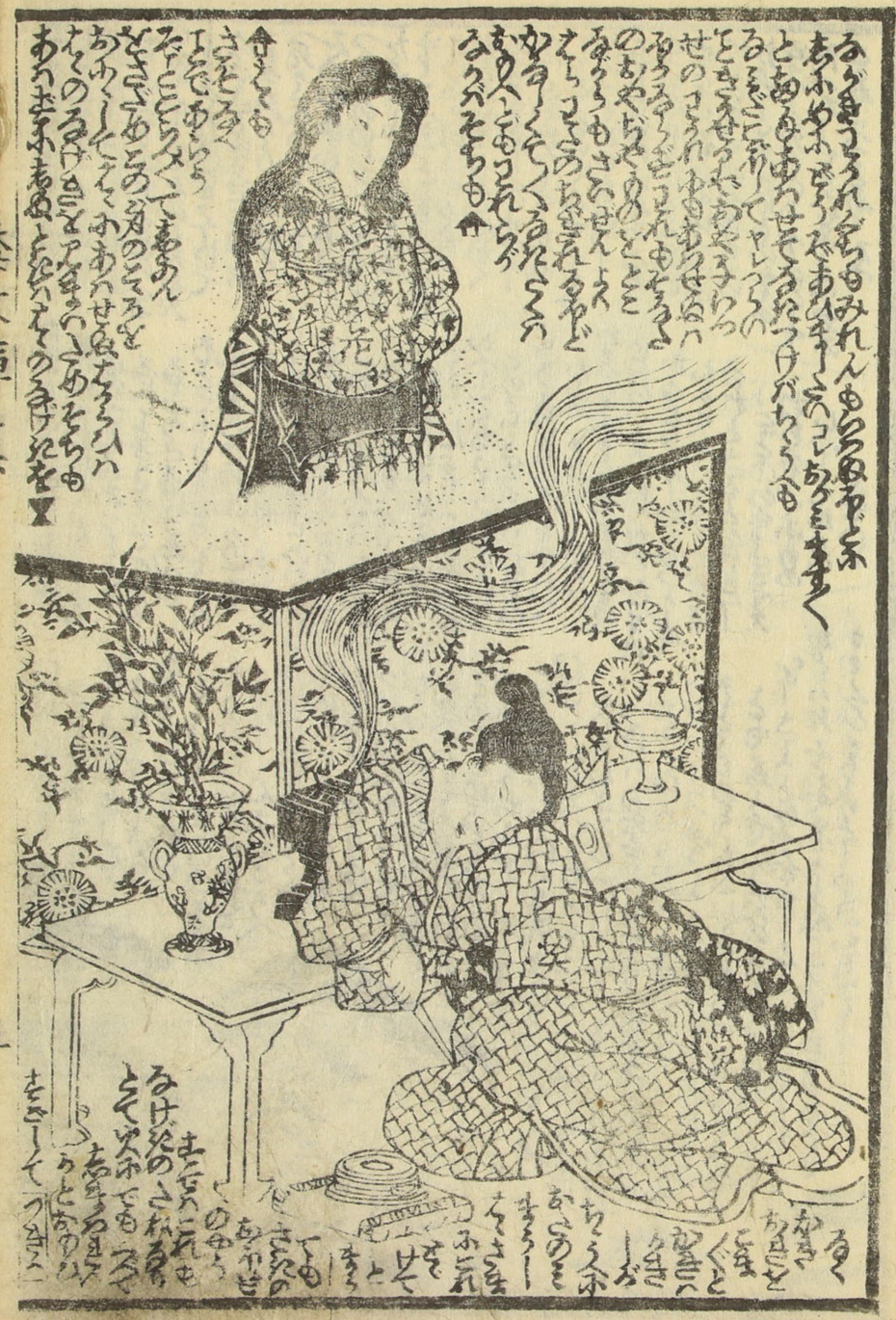

悉達太子
般若法臺
檀
波羅
密を
行ひ
鳩の為に
肉身を切賜ふ

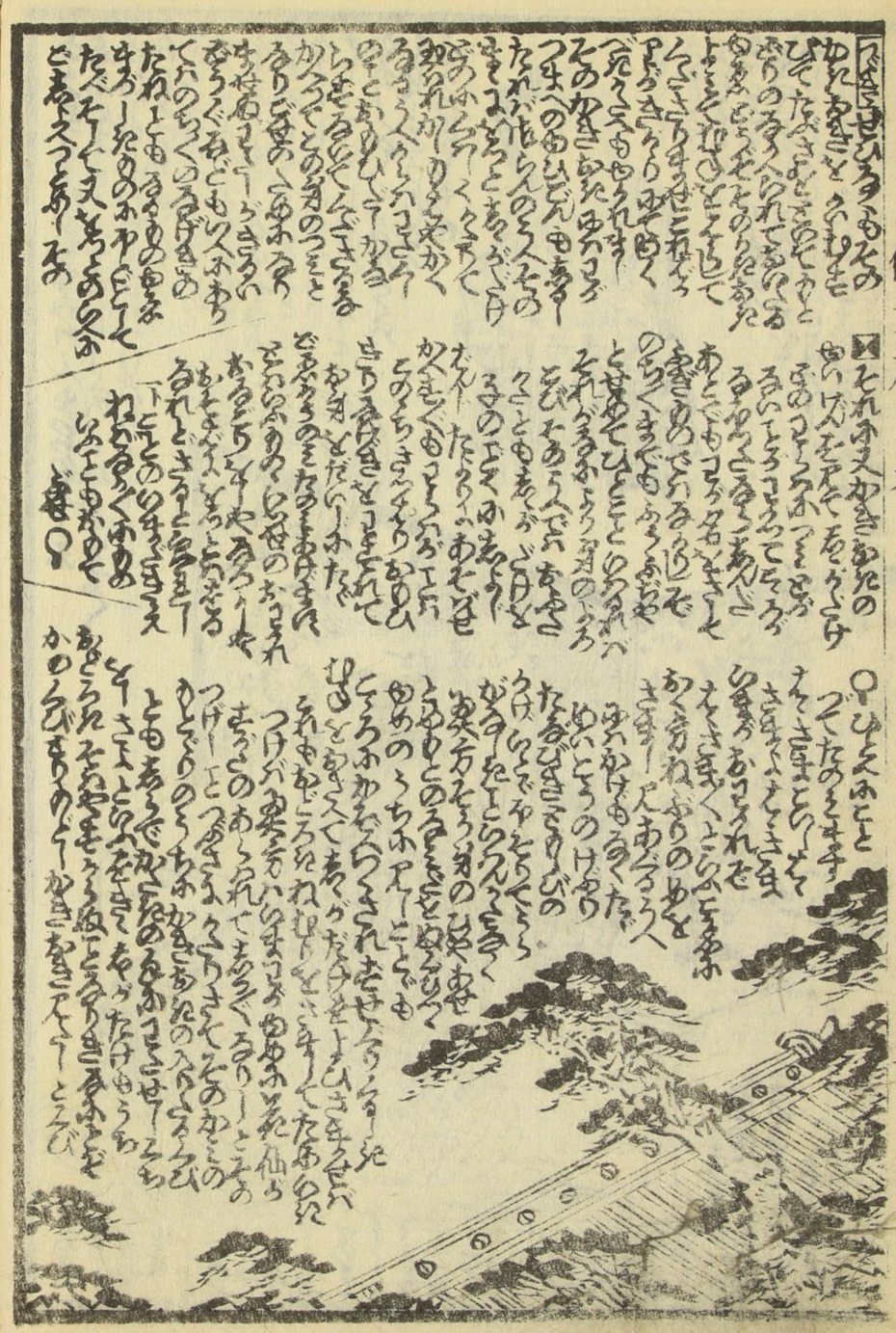

初大臣の奥方
獅子ヶ嶽と名を更め

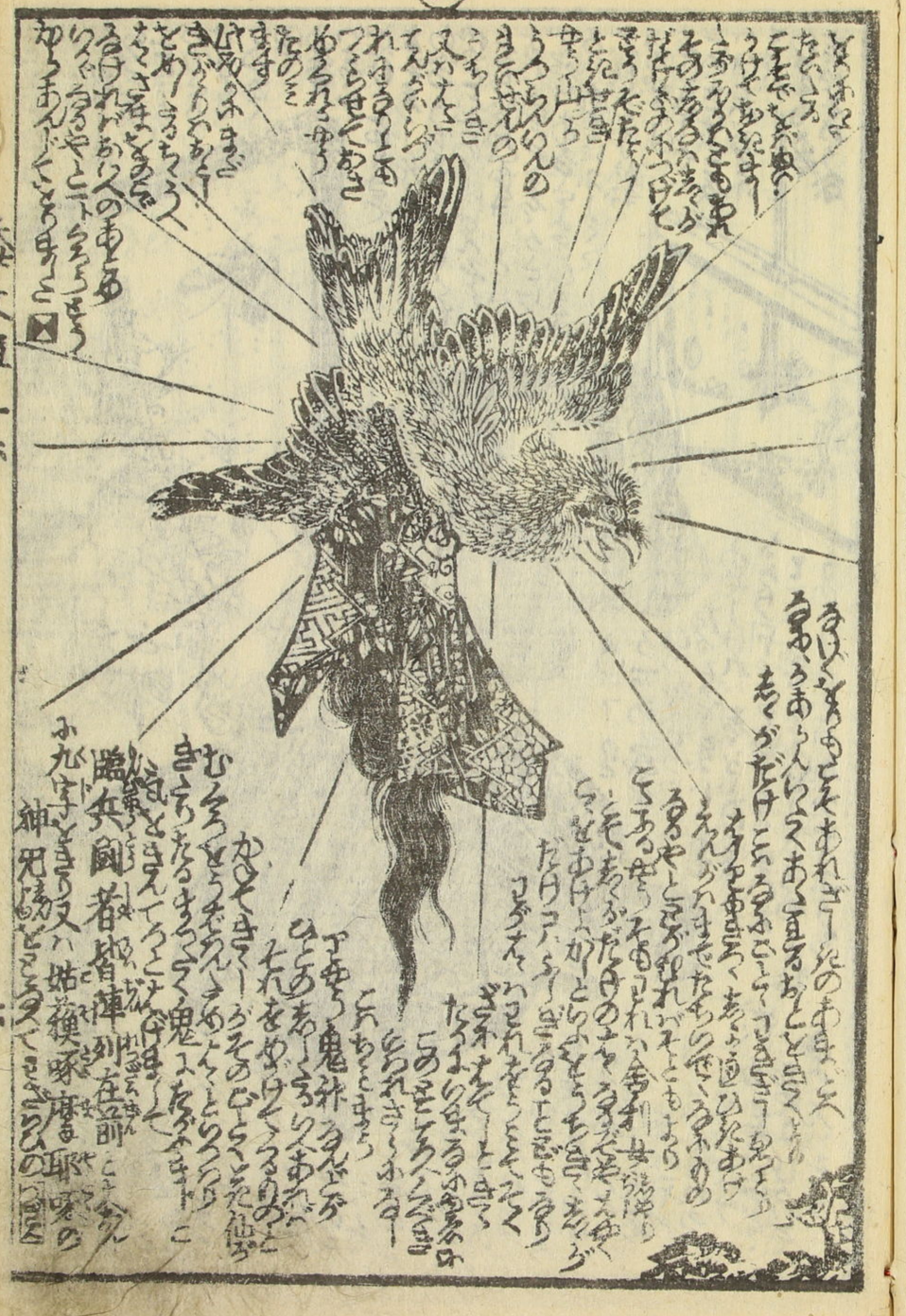
獅子ヶ嶽沙門と云う実田舎利女の名をかりて舎利弗と改名し
采女達太子の出山を待
初大臣
目蓮
舎利弗と号き

初
日

夕陽山







應賀作豊國画

嘉永八年乙卯春新板目録

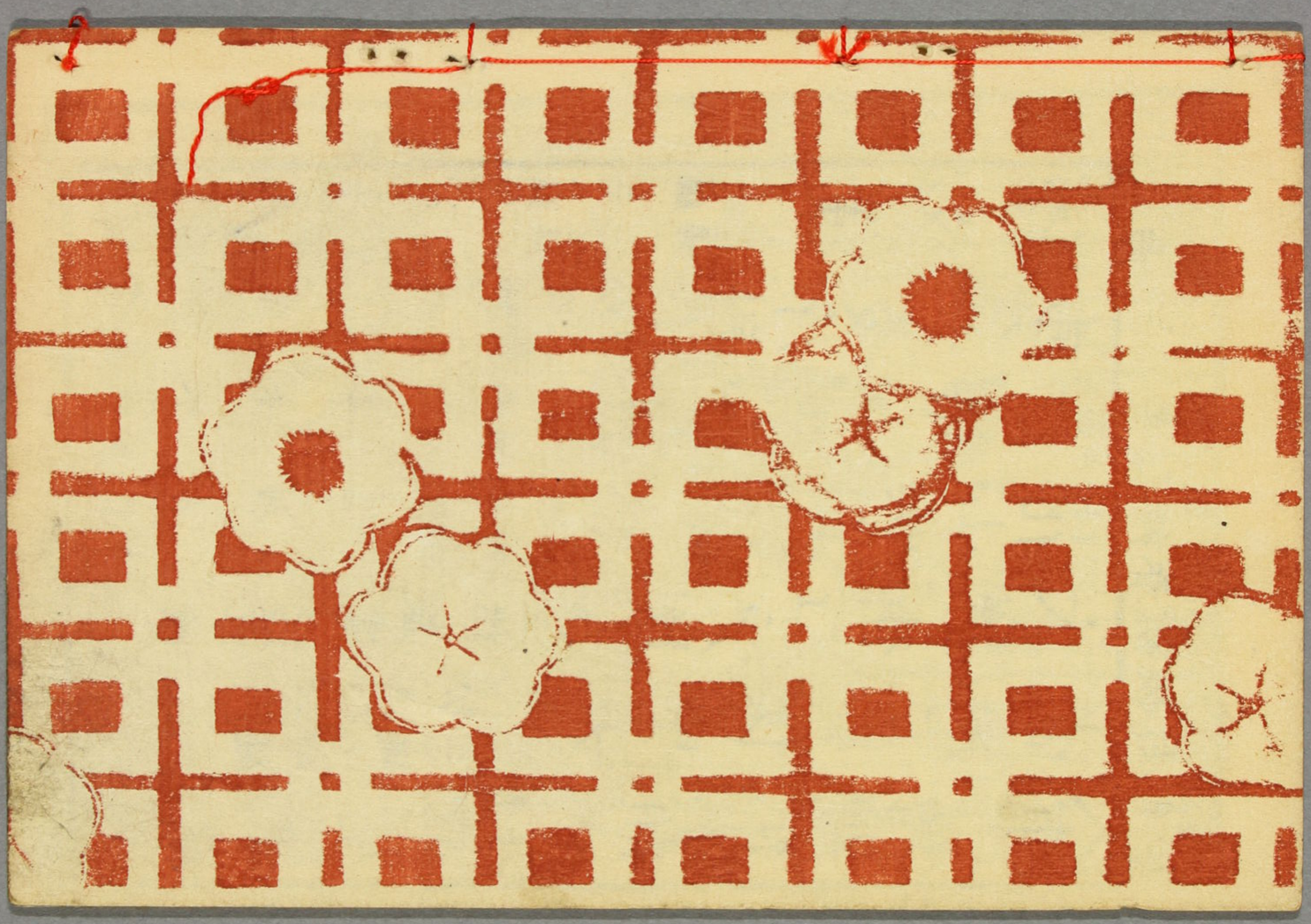
倭文庫 三十編 三十一編 三十二編 三十三編 万亭應賀作 一陽齋豊國画

重の井菱染別川紋 四編 五編 同 為水春水作 画

昔語小栗實説 二編 三編 同 松亭金水作 画

花山吹百人女郎 初編 二編 同 柳亭種彦作 画

大寶御江戸圖 極上摺 奉書六枚半續

常磐津懐中本 初編 二編 三編 四編

〈重〉 繪州紙本類 人形町 上州屋重藏